

ドローン等を活用したクマ対策実証業務委託に係る企画提案競技の概要について

令和8年5月15日
生活環境部

※画像はGeminiで作成

【想定される企画提案のイメージ】

企画1件当たりの予算上限500万円、3件程度採択予定

※県では、本事業とは別に実施する「AI搭載のセンサーカメラを用いたメールによる出没通知システム」、「くまドンの効果を測る実証」のみとした企画提案は不可とします。なお、これらの技術を活用した企画を応募を行う場合は、さらに付加価値等を加えた内容としてください。

危険を伴う捕獲作業のサポート



- ①上空からクマの居場所を確認
- ②市町村職員がタブレット等により、猟友会をサポート
- ③追い払いや捕獲を実施

【提案のポイント】

高齢な猟友会の会員をサポートし、捕獲等に係る効率性や安全性が向上

管理強化ゾーンでの監視・追い払い



- ①ゾーン内を監視（市町村と共有）
- ②自動判別機能でクマを識別リアルタイムで市町村と共有
- ③音等によって山間部へ追い払い

【提案のポイント】

ドローンポットでの自動充電により、継続的な監視・追い払いが可能

【実施スケジュール】 5月中旬から公募開始 → 6月上旬に企画の審査 → 採択後、県市町村と連携協議 → 契約

公募開始
5 / 15

参加資格提出
5 / 22

企画書提出
6 / 1

企画審査
6月上旬

委託候補者選定
6月上旬

委託候補者・県市町村等と連携に向けた協議
6月上旬から（終了次第契約）

契約
6月下旬